# Ⅱ 地域農業の概要

### 1 地域農業の状況

- ◇ 岩木川両岸の平野部では稲作が主体となっており、本地域の北西部に位置する屛風山砂丘地帯の南部では、スイカやメロン、北部の開畑地帯では、ねぎ、だいこん、ながいもなどの生産が盛んに行われています。
- ◇ 西海岸の海岸段丘に造成された農地では、農事組合法人による大規模なにんじんや、ばれいしょなどの生産が行われています。
- ◇ 五所川原市の一部や板柳町、鶴田町ではりんご、ぶどうの生産が多く、鶴田町はスチューベンの一大産地となっています。また中泊町では、水稲を中心にトマトも作付けされています。



ながいも【つがる市】



トマト【中泊町】



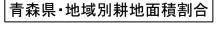
ぶどう (スチューベン)【鶴田町】



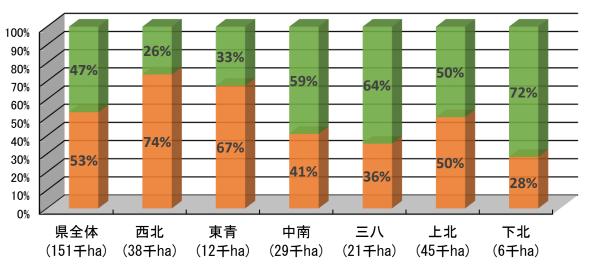
にんじん【深浦町】

### 料地面積

西北地域の耕地面積は、約38,000haで、青森県全体の約25%を占めており、地目別の割合を見ると他の地域と比べて田の割合が高くなっています。

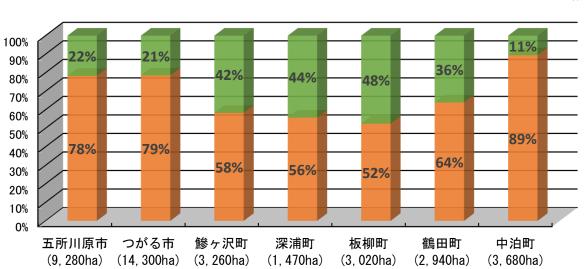


■田■畑



#### 西北地域市町別耕地面積割合

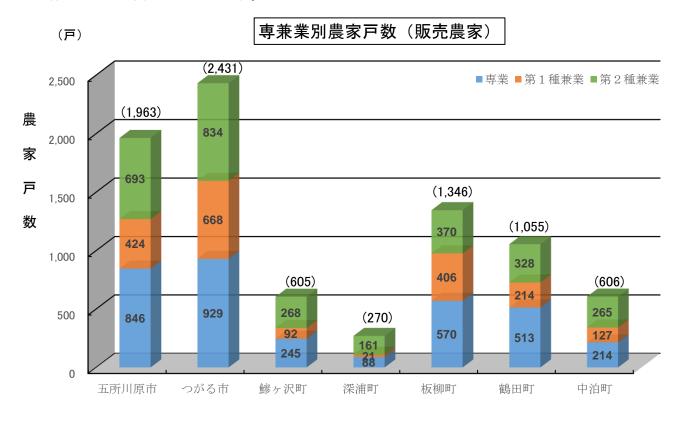
■田■畑



資料:「令和元年、令和2年 第67次東北農林水産統計年報 東北農政局統計部」(令和3年3月農林水産省)

## 3 農家戸数

西北地域の農家戸数は、9,592 戸 (販売農家 8,276 戸、自給的農家 1,316 戸) で、県全体 44,781 戸 (販売農家 34,866 戸、自給的農家 9,915 戸) の約 21%を占めている。また、販売農家の専兼業別戸数では、専業農家の割合が 41% と県全体の 38% より高く、第 1 種兼業農家の割合も 24% と県全体の 21% より高くなっています。



資料:「令和元年、令和2年 第67次東北農林水産統計年報 東北農政局統計部」(令和3年3月 農林水産省)

農家	経営耕地面積が10アール以上の農業を行う世帯又は過去1年間における農業生産物の総販売額が15万円以上の規模の農業を行う世帯
販 売 農 家	経営耕地面積が 30 アール以上又は1年間における農産物販売金額が 50 万円以上の農家
自給的農家	経営耕地面積が 30 アール未満かつ 1 年間における農産物販売金額が 50 万円未満 の農家
専 業 農 家	世帯員の中に兼業従事者(1年間に他に雇用され従事した者又は自営農業以外の 自営業に従事した者)が1人もいない農家
兼業農家	世帯員の中に兼業従事者が1人以上いる農家
第1種兼業農家	農業所得を主とする兼業農家
第2種兼業農家	農業所得を従とする兼業農家

# 4 農業生産の概要等

西北地域の農業産出額は 58,300 百万円で県全体(321,400 百万円)の約 18%を占め、作物別では、米が 24,330 百万円で県全体(553,400 百万円)の約 44%を占めるほか、次いで果実、野菜、畜産の順となっています。

### 西北地域の部門別農業算出額



資料:「令和元年、令和2年 第67次東北農林水産統計年報 東北農政局統計部」(令和3年3月 農林水産省)



りんご【板柳町】



アスパラガス【鰺ヶ沢町】



メロン【つがる市】



水稲【五所川原市】